

## 「平成26年度 第1回習志野市公営企業運営協議会」会議録

1	会 議 名	平成26年度 第1回習志野市公営企業運営協議会
2	開 催 日 時	平成26年5月28日(水) 午前10時30分
3	開 催 場 所	習志野市企業局 新館3階DE会議室
4	出席者氏名	<p>出席委員</p> <p>伊東 弘樹    香取 裕子    小澤 淳    鈴木 とし江  田久保 直子   田尻 正代    右島 信幸   三代川 浩一  森 英樹</p> <p>出席職員</p> <p>企業管理者            本城 章次良</p> <p>業務部長            増田 悦朗    工務部長            湯浅 泰成  業務部次長           秋谷 修      工務部次長        加藤 潔  業務部副参事        斉藤 和夫    総務課長            大山 勝巳  経理課長            市原 秀一    営業企画室副室長 三橋 尚和  営業企画室副室長 江口 禎治    建設課長            中村 充宗  供給課長            大橋 高士    保安課長            吉橋 敏夫  業務部主幹           福田 淳      業務部主幹        渡辺 裕之  業務部主幹           吉川 充定    工務部主幹        川嶋 一挙  工務部主幹           御山 俊行    工務部主幹        森下 雅之</p>
5	議 題 及 び 会 議 の 概 要	<p><b>議題「平成26年度習志野市公営企業会計予算の取り組み状況について」</b></p> <p><b>事務局より説明</b></p> <p>1. 平成26年度緊急経済対策について</p> <p>平成20年度より市全体で取り組んでいるもので、市内での営繕や修理などを市内の業者に発注することにより、地域経済の活性化を図る。  対象は基本的に50万円以下の小規模修繕で、現在の所、10件を予定している。  予算額：1,000万円</p> <p>2. 営業活動の取り組みについて</p> <p>・企業局のPR事業</p> <p>市役所市民課カウンター、市ハッピーバスのラッピング及び車内への広告掲出を行う。ハッピーバスについては、市制60周年記念の物に</p>

	<p>変更を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガス機器のPR事業       <ul style="list-style-type: none"> <li>食とくらしの祭典での「ガスフェスタ」開催（11月8日～9日）</li> <li>イオン津田沼店での「ミニガス展」開催（4月18日～20日）</li> <li>料理教室を年間10回開催</li> </ul> </li> </ul> <p>3. JR津田沼駅南口周辺地域開発への取り組みについて</p> <p>ガス拡販営業として、開発に関して、市営ガスを採用していただけるよう取り組みを実施。これまでの実績として、ザ・パークハウス津田沼奏の杜（721戸）、ザ・パークハウス津田沼奏の杜テラス（62戸）、パークホームズ津田沼奏の杜（48戸）にてガスを採用いただいた。</p> <p>また、建設中のザ・レジデンス奏の杜（869戸）、ブランドズ津田沼奏の杜（59戸）においても、ガス採用が決定している。</p> <p>今後、建設予定の12街区（約200戸）、14街区（約300戸）について、ガス化に向けた折衝中。</p> <p>4. 環境行政への参画について</p> <p>習志野市で行っている地球温暖化対策推進計画に基づき、環境行政の一翼を担い、CO2削減施策の一助とするため、以下の補助制度を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅用高効率給湯器（エコジョーズ）設置補助制度に対する助成 予算額：4,500万円（1,800件）</li> <li>・家庭用燃料電池（エネファーム）設置費補助制度に対する助成 予算額：470万円（20台）</li> </ul> <p>5. 職員技術研修について</p> <p>平成26年度の職員技術研修予定について説明</p> <p>6. 第1給水場更新事業について</p> <p>第1給水場の各施設は、昭和37年から順次建設されており、経年劣化が進んでいることなどから、安定給水に努めるため、平成26年2月に国から取得した追加新用地（泉町3-8財務省官舎跡地、面積</p>
--	---

		<p>6,485.51m<sup>2</sup>) を活用し、施設の更新を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後の予定 <ul style="list-style-type: none"> <li>プロポーザル方式により設計業者選定（平成 26 年 5 月～7 月）</li> <li>基本設計（平成 26 年 8 月～平成 27 年 3 月）</li> <li>実施設計（平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月）</li> <li>本工事（平成 28 年度～平成 31 年度）</li> </ul> </li> <li>・ 設計業務予算額 <ul style="list-style-type: none"> <li>総額 1 億 3,226 万 8 千円</li> <li>平成 26 年度 3,968 万円</li> <li>平成 27 年度 9,258 万 8 千円（継続費で計上）</li> </ul> </li> </ul> <p><b>議題説明終了後、質疑応答</b></p> <p><u>（委員）</u></p> <p><u>Q. 料理教室について、東京ガスキッチンランド千葉で開催されていますが、千葉まで行かずに、習志野市内で開催できる施設等はないのでしょうか？</u></p> <p><u>（事務局）</u></p> <p>A. 開催場所については、開催日程によっては市内の公民館やコミュニティーセンター等でも開催しておりますが、東京ガスキッチンランド千葉に、最新のガス機器があるため、そちらも使用しております。</p> <p><u>（委員）</u></p> <p><u>Q. 今度、サンペデックの駐車場だったところに、44 階建てのマンションが建つ予定だと思いますが、そちらへの営業活動は、どうなっているのでしょうか？</u></p> <p><u>（事務局）</u></p> <p>A. これから基本設計、実施設計が進んでいく中で、床暖房を含めたガス化を行っていただけるよう、営業しているところです。</p> <p>なお、今回の募集要項に、市営でガス事業を行っていることから、冷暖房を含め、熱源としてガスを利用することについて、特段の配慮をお願いする旨の記載をしており、市を挙げて、ガス化で行く強い意志を持って進めております。</p> <p><u>（委員）</u></p> <p><u>Q. エコジョーズ助成金の手続き方法について、取り付け業者によっ</u></p>
--	--	--

	<p>ては良く分かっていないようだが、案内等はどのようになっているのか</p> <p>(事務局)</p> <p>A. 手続き方法については、ホームページでもご案内しておりますが、証明書等の必要書類については、企業局にご連絡いただいでご説明したり、必要に応じて現地にお伺いしたりしております。</p> <p>(委員)</p> <p>Q. 平成 26 年度のエコジョーズ助成金については、1,800 件で 4,500 万となっており、平成 25 年度は 1,872 件で 9,360 万であった。これは、助成金が下がってしまうという事でしょうか。</p> <p>(事務局)</p> <p>A. 助成件数については、今年度は、大きなマンション等の物件の竣工があまり無いことから、昨年度の件数より少なく見積もっております。金額については、エコジョーズが一般給湯器となったことから減額としております。</p> <p>(委員)</p> <p>Q. 現在の第一給水場の場所に建物はありますか？</p> <p>(事務局)</p> <p>A. 配水池と換気塔の他、北千葉広域水道企業団の系統の配水池がございます。</p> <p>(委員)</p> <p>Q. なるべく早く、新しい給水場を作ってください。</p> <p>(事務局)</p> <p>A. 現在の施設の老朽化が進んでいることから、できるだけ早く、工事を進めて参りたいと思います。</p> <p>(委員)</p> <p>Q. 第一給水場は、全体の供給の何パーセント位を占めているのでしょうか？</p> <p>(事務局)</p> <p>A. 第一給水場が全体の 60 パーセント、第二給水場が 37 パーセント、第三給水場が 3 パーセントです。</p> <p>(委員)</p> <p>Q. 現在の第一給水場の所には、いずれ何か他の建物を建てるのか、</p>
--	--

	<p><u>新用地の方にすべて移行するのか？</u></p> <p>(事務局)</p> <p>A. 全て移行するわけではございません。新しい給水場の方にも必要な施設を作り、両方を使用していく予定です。現在の狭い敷地では大規模な工事ができませんので、今回、新用地に新しい施設を作りますが、将来的にも両方の用地を活用しながら、事業を行ってまいります。</p> <p><u>(委員)</u></p> <p><u>Q. エコジョーズの助成金が減額された分について、他に充てる計画があるのか？</u></p> <p>(事務局)</p> <p>A. 国の施策でもあるエネファームについて、近隣のガス事業者も対応を行っており、こちらへの助成を行って参ります。</p> <p><u>(委員)</u></p> <p><u>Q. エネファームの助成金が 20 台で 470 万円となっているが、この根拠は？</u></p> <p>(事務局)</p> <p>A. 台数については、初年度という事もあり、20 台としております。金額については、市の補助金が 1 台 20 万円となっていますが、県の補助金が 20 台分は出ないという事で、不足分は企業局で負担して補助金額を賄うため、20 台で 470 万円としています。</p> <p><b>議題「鷺沼 5 丁目地区において発生したガス供給不良に関する報告」</b></p> <p><b>事務局より説明</b></p> <p>・概要について</p> <p>発生日時 平成 26 年 5 月 19 日（月曜日）18 時 20 分</p> <p>発生場所 鷺沼 5 丁目 15 番地先付近</p> <p>事故原因 差し水（お客様敷地内の水道管から水漏れし、近接していたガス管の亀裂部分より流入した。なお、ガス管が亀裂した原因は、全体的に経年劣化していたものの、サンドブラスト現象が主たる原因でした。）</p> <p>※サンドブラスト現象…地中の水道管から（漏水などで）噴出した高い圧力の水により、土中の砂や砂利等が飛ばされ、ガス管に当たって研磨し、最終的に破損し、ガス管内部に水が流入する現象</p> <p>供給支障 175 戸</p>
--	---

		<p>完了日時 平成 26 年 5 月 21 日（水曜日）0 時 30 分  （使用開始は、平成 26 年 5 月 20 日（火曜日）20 時から順次戸別訪問し、実施。）</p> <p>・企業局の対応  第一報後、職員の緊急呼び出し、20 時から広報車等で現地広報、ホームページへお詫びの掲載を行うとともに、職員が戸別訪問し、説明と閉栓作業を実施した。  並行して、たまった水の除去と差し水の原因調査を行うとともに、バイパス管の敷設を行った。  調査の結果、差し水の原因箇所が判明したため、原因発生地点の修理を行った。  今後の対応として、お客様にガス管の入れ替えをお願いするとともに、近隣住民の方に、古いガス管の入れ替えを依頼していく。</p> <p><b>報告終了後、質疑応答</b></p> <p><u>（委員）</u>  <u>質問ではないのですが、私の方に住民から聞かれた声としては、朝早くから企業局の方が動いていて、今回、卓上コンロを配ったりされていて、住民は感謝していたと認識しております</u></p> <p><u>（委員）</u>  <u>お詫び等の情報発信について、ホームページに頼ってしまうところが無きにも非ずであるが、ホームページは、相手が見てくれないと何にもならないため、今回は一戸一戸お回りいただいたという事で、もしも今後、何かあった際も、今回のような対応をしていただければと思います。</u></p>
6	お問い合わせ先	<p>所管課名：習志野市企業局 業務部総務課  電話番号：047-475-3321</p>